

研修会別の算定可能資格一覧

2020.06.10 現在

依存症関連の研修会	得られる資格	その効果
○依存症治療指導者養成研修 ・久里浜医療センター、国立精神・神経医療研究センター、 肥前精神医療センターで行われるアルコール/薬物/ギャンブル依存症研修	依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関の申請に必要な研修会の項目を満たす (参加した疾患のみ)。	該当する疾患の依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関を標榜し、広告として用いられる
○依存症医療研修 ・都道府県の依存症治療拠点機関が行う依存症支援者研修 (北海道だと旭山病院が主催して行う研修会)	依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関の申請に必要な研修会の項目を満たす	該当する疾患の依存症専門医療機関及び依存症治療拠点機関を標榜し、広告できる
○アルコール依存症臨床医等研修(久里浜医療センター) ・医師コース ・看護師コース ・作業療法士コース ・精神保健福祉コース ・臨床心理技術者コース	診療報酬で、A231-3 重度アルコール依存症入院医療管理加算を申請する研修会の項目を満たす ※研修会以外にも満たす必要のある項目があります	(1日につき) 1. 30日以内 200点 2. 31日以上60日以内 100点 ※この研修会は依存症治療拠点機関及び専門医療機関申請のための研修会にも該当します
○重度アルコール依存症看護研修会(日精看)		
○依存症集団療法に係る研修会	診療報酬で、I006-2 依存症集団療法を請求するのに必要な研修会の項目を満たす ※研修会以外にも満たす必要のある項目があります	(1回につき) 1. 薬物依存症の場合 340点 2. ギャンブル依存症の場合 300点
○認知行動療法の手法を活用した薬物依存症に対する集団療法研修(国立精神・神経医療研究センター)		
○ギャンブル障害の標準的治療プログラム研修 (久里浜医療センター)		

該当する診療報酬を算定するのに必要な施設基準等の条件は別途資料(ex. 診療報酬点数表 改正 施設基準 令和2年4月版)をご参照ください